独立行政法人
大学改革支援・学位授与機構
National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

機構ニュース

Vol.253 2024 July

今月の記事

Top News

国内外の質保証機関等との連携

○ 高等教育質保証機関の国際ネットワーク（INQAAHE）フォーラムに出席 ・・・・・・・・1

○ マレーシア資格機構（MQA）の CEO が服部機構長を表敬訪問 ・・・・・・・・2

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

○ 令和6年度４月期申請に係る学位授与試験を実施 ・・・・・・・・3

○ 令和6年度10月期申請について ・・・・・・・・3

質保証連携

○ 令和6年度大学質保証フォーラムを10 月９日（水）に開催 ・・・・・・・・4

助成事業

○ 「大学・高専機能強化支援事業」の令和６年度公募選定結果について ・・・・・・・・5

調査研究

○ 高等教育質保証学会　第 13 回大会を開催します ・・・・・・・・6

評価事業

■ 大学機関別認証評価について

○「大学機関別認証評価等に関する説明会」及び「大学機関別認証評価等に関する自己評価担当者等に対する研修会」の開催 ・・・・・・・・7

○ 大学機関別認証評価　評価担当者に対する研修の実施 ・・・・・・・・7

■ 高等専門学校機関別認証評価について

○「高等専門学校機関別認証評価に関する説明会」及び「令和７・８年度に実施する高等専門学校機関別認証評価に関する自己評価担当者等に対する研修会」の開催 ・・・・・・・・7

○ 高等専門学校機関別認証評価　評価担当者に対する研修の実施 ・・・・・・・・7

■ 法科大学院認証評価について

○ 「法科大学院認証評価に関する説明会」及び「令和７年度に実施する法科大学院認証評価に関する自己評価担当者等に対する研修会」の開催 ・・・・・・・・8

○ 法科大学院認証評価　評価担当者に対する研修の実施 ・・・・・・・・8

主要行事日程

○ Schedule（7月～9月） ・・・・・・・・9

Top News

国内外の質保証機関等との連携

○ 高等教育質保証機関の国際ネットワーク（INQAAHE）フォーラムに出席

令和６年６月１１日（火）から１３日（木）にかけて、高等教育質保証機関の国際ネットワーク（INQAAHE：International Network for Quality Assurance Agencies in Higher Education）のフォーラムがルーマニアで開催され、当機構から嶌田研究開発部教授及び国際課職員が出席しました。

INQAAHEは総会とフォーラムを隔年で交互に開催しており、本年はフォーラムが開催されました。今回は、“Transforming Society: Social Responsibility through Quality Assurance of Tertiary Education”（社会変革：高等教育の質保証を通じた社会的責任）をテーマに、基調講演、パネルディスカッション、ラウンドテーブル等の分科会及び会員総会が行われました。

基調講演では、ユネスコのラテンアメリカ・カリブ海地域国際高等教育研究所（IESALC）の Francesc Pedró 所長が、紛争が高等教育に及ぼす影響や、難民の高等教育へのアクセスを促進するユネスコ、各国、高等教育機関による取組等について講演しました。Pedró 所長は、難民でない人の 42%が高等教育にアクセスしている一方で、難民のその割合はわずか７%というユネスコのデータを示した上で、国外の避難先で入学前学習（prior learning）や資格が認められないことが難民の高等教育へのアクセスを阻む障壁のひとつとなっていると主張しました。この課題に対するユネスコの取組として、「難民等のためのユネスコ資格パスポート」プロジェクトや、IESALC が作成した『ベネズエラの学位及びディプロマの承認に関する基本ガイドライン』が紹介されました。

ほかにも、質の高い教育を提供する上での課題とその背景についてアフリカ諸国の事例を交えた講演や、米国での「DEI（Diversity・Equity・Inclusion」）を巡る最新動向に関する講演等、テーマに関して様々な国・地域の話題が取り上げられました。

最終日に行われた会員総会では、６月に就任した新規理事メンバーやリニューアルした INQAAHE ウェブサイトの紹介等があったほか、2025年５月に東京で開催予定の INQAAHE 総会のテーマが発表されました。

今回は東南アジアや東アジア、アフリカ、欧州を中心に約１６０名の高等教育・質保証関係者が参加し、当機構としても各国の質保証機関や高等教育機関との懇談を行うなど、貴重な情報交換の機会となりました。

※INQAAHE について：

INQAAHE は、1991 年に設立され、高等教育の質の評価、改善及び維持に関する理論や実践について、情報収集及び情報提供を行うことを目的とする国際ネットワーク。当機構は 2001 年７月より正会員として加盟している。

○ マレーシア資格機構（MQA）の CEO が服部機構長を表敬訪問

令和６年６月 14 日（金）に、マレーシア資格機構（Malaysian Qualifications Agency：MQA）のモハマド・シャタール・ビン・サブラン CEO らが来訪し、服部機構長を表敬訪問しました。機構からは、戸田山研究開発部長、森研究開発部教授他、評価事業部国際課も同席しました。

MQA は、同国の公的な高等教育質保証機関として、教育プログラムや機関別の評価を実施するとともに、質保証システムの根幹であるマレーシアの資格枠組み（MQF）や資格登録簿（MQR）の管理を担っています。機構と MQA は 2011 年に覚書を締結し、10 年以上に渡って様々な連携活動を実施しています。

表敬訪問では、はじめに服部機構長より、歓迎の挨拶とともに、MQA とのこれまでの交流実績に触れながら両機関間の連携の重要性と今後の一層の連携への期待を述べました。シャタール CEO からも、長年の交流に対する謝意が示されるとともに、両機関間のスタッフ交流等、今後の連携に向けた具体的な提案がありました。

また、互いの活動に関して多岐にわたる情報交換を行いました。MQA からは、同国では大学での講義と企業での就労体験を組み合わせた学修プログラムである Work-Based Learning（WBL）やマイクロクレデンシャルといった学びの方法の多様化が進んでおり、MQA は通常の学位課程だけでなくそうした多様なプログラムの質保証にも取り組んでいるといった近況が紹介されました。機構からは、学位授与や認証評価の事業について紹介し、MQA からは事業の詳細に関する質問がいくつも挙がるなど、関心の高さがうかがえました。

今回の来訪を通じて、両機関間の連携の重要性をあらためて確認するとともに、互いの諸活動の最新状況について相互理解を深めることができました。

握手を交わす服部機構長(左)と
MQA のシャタール CEO(右)

懇談の様子

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

○ 令和６年度４月期申請に係る学位授与試験を実施

「大学改革支援・学位授与機構 令和６年度４月期学位授与試験」として、令和６年６月９日（日）に、小論文試験（東京・大阪）と面接試験（東京）を実施しました。

試験の実施状況は次のとおりです。

	（面接試験）	（小論文試験）
（1） 受験予定者数	３人	264人
（2） 受 験 者 数	３人	262 人
（3） 欠 席 者 数	０人	２人
（4） 受 験 率	100.0%	99.2%

今後、各専門委員会・部会における修得単位の審査及び学修成果・試験の審査を経て、令和６年８月 23 日（金）開催の学位審査会で最終審査が行われ、合格者には学士の学位を授与する予定です。

○ 令和６年度10月期申請について

学位授与申請は、毎年度２回（４月期と10月期）受け付けており、次回の申請は、令和６年度10月期申請となります。

- 申請に関する詳細については、当機構ウェブサイトの下記ページに掲載している『新しい学士への途』（令和６年度版）をご覧ください。
  https://www.niad.ac.jp/n_gakui/application/shinseishiryou.html
  （トップページ ＞ 学位の授与 ＞ 申請案内書『新しい学士への途』、『学位授与申請書類』等）

- なお、申請には『学位授与申請書類』（令和６年度版）の冊子が必要となりますので、上記ページよりご請求ください。

※ 申請書類等は日数に余裕を持ってご請求ください。

質保証連携

○ 令和６年度大学質保証フォーラムを 10 月９日（水）に開催

当機構では、大学等の質保証に携わる人材の育成を図り、日本の高等教育における質保証文化の定着に資することを目的に、質保証をテーマに最新動向の共有や討論を行う場として、毎年「大学質保証フォーラム」を開催しています。

今年度は、「質保証の地殻変動―英国の最新動向から学ぶ」をテーマに、令和６年 10 月９日（水）午後にオンラインをメインとして開催します（また、座席数に限りはありますが、対面形式の併用も予定しています）。

我が国に認証評価制度が導入されて 20 年が経過した今、そろそろ大学の質保証そして評価とは何か、その意義は何か、それらはどうあるべきかについて根底から問いなおすべき時期に差しかかっているように思われます。

現在、世界のいくつかの地域で注目すべき動きが見られます。それは、評価制度そのものの問い直しにつながりうるかなり大きな動き、すなわち大学評価制度と高等教育機関の質保証における「地殻変動」と見なすことすらできます。今回は、近年の英国での動向に注視します。英国では、長年イングランドの大学等に関する質保証の担い手であった英国高等教育質保証機構（QAA）に代わり、学生局（OfS）が主体となった「高等教育機関登録制度」が実施されることになり、それに続いて登録審査の一部を受託していたQAAが、昨年３月に同制度から撤退するという大きな変化がありました。この変化の背景と含意、撤退後のQAAが向かいつつある方向性を知ることは、我が国の今後の大学評価・質保証制度のあり方を考える上で、極めて重要な意味をもつでしょう。

今回は、QAAの機構長でいらっしゃる、Vicki Stott氏を講演者としてお招きし、英国での「地殻変動」の本質的意味について客観的・俯瞰的にお話を伺い、我が国の高等教育機関質保証の将来像を模索する一助とします。

なお、フォーラムの詳細や参加登録受付については、本年８月頃より当機構ウェブサイトにてご案内予定です。

https://www.niad.ac.jp/consolidation/international/forum/

（過去のフォーラムの開催概要や講演資料についても掲載しております。）

助成事業

○　「大学・高専機能強化支援事業」の令和６年度公募選定結果について

「大学・高専機能強化支援事業」の令和６年度公募選定結果を公表しました。

＜選定結果＞

・　学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援（支援１）
　59 件（公立大学：４件、私立大学：55 件）

・　高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援（支援２）
　38 件（国立大学：18 件、公立大学：４件、私立大学：５件、国立高専：10 件、公立高専：１件）
　※内訳　大学（一般枠）：26 件、大学（ハイレベル枠）：１件、高専：11 件

詳細については、機構ウェブサイトをご確認ください。

・　選定結果

調査研究

○ 高等教育質保証学会　第 13 回大会開催について
2024 年 8 月 24 日（土）～25 日（日）　ハリウッド大学院大学（六本木）にて開催

研究開発部　坂口菊恵（第 13 回大会実行委員長）

- **今年の大会テーマは「社会との接続にむけた職業訓練と高等教育の質保証」**

高等教育質保証学会は、2010年に大学基準協会や大学評価・学位授与機構（当時）など５つの団体が中心となって立ち上げた学会で、設立準備委員には、川口昭彦先生（元大学評価・学位授与機構理事）を中心とした、大学評価・学位授与機構の教員有志が参画しました。本学会は、高等教育質保証にかかわる実務家と研究者が交流できる貴重な場となっています。学会事務局は認証評価機関が交替で運営してきました。今年は昨年に引き続き、大学改革支援・学位授与機構が事務局を担当します。

学会のメインイベントは、毎年８月に行われる大会・総会です。今年は８月 24 日（土）ー25 日（日）に、六本木駅からすぐのハリウッド大学院大学での開催です。ハリウッド大学院大学は、美容系の専門職大学院大学として、機関認証評価と分野別認証評価を受審しています。

今回は就業などの出口保証に着目するという観点で、専門職大学や専門職大学院にフォーカスするのみならず、生涯学習やマイクロクレデンシャルに関係する話題も豊富です。

基調講演として、神戸大学大学院経済学研究科　佐野晋平先生に、「教育経済学からみた高等教育」についてご講演いただきます。

さらに、「大学における生涯学習の提供と労働政策」「専門職高等教育の質保証」　「大学と社会（企業等）との連携（リレー）を意識した質保証とは」「いまのニーズにどう応えるか：理工学系拡充とダイバーシティ」と、魅力あるセッションを企画しております。

ポスターセッションも企画しています。高等教育質保証にまつわるトピックで、広く発表を募集いたします。

非会員も大会にご参加いただけます。また、ポスター発表をしていただくと、参加費が無料になります。

対面のみの開催です。学生さんもお誘いあわせの上、ぜひお越しくださいませ。

学会ウェブサイトをリニューアルしました。
最新のプログラムと、参加・ポスター発表申し込みはこちらからご覧ください。
https://www.jaquahe.org/event/conference13/

評価事業

■大学機関別認証評価について

○ 「大学機関別認証評価等に関する説明会」及び「大学機関別認証評価等に関する自己評価担当者等に対する研修会」の開催

国・公・私立大学の自己評価担当者等を対象として、当機構が実施する大学機関別認証評価等の趣旨・目的、実施方法等についての説明会、及び主に令和７年度に当機構の評価を希望する国・公・私立大学の自己評価担当者等を対象とした自己評価書の作成方法等についての研修会をオンライン形式で、６月 20 日（木）及び６月 24 日（月）に実施いたしました。

※上記の説明会及び研修会の配付資料については、当機構のウェブサイトに掲載しています。
https://www.niad.ac.jp/evaluation/certification_evaluation/ce_university/daigaku_kanren/entry-5371.html

○ 大学機関別認証評価　評価担当者に対する研修の実施

令和６年度に実施する大学機関別認証評価をより実効性の高いものとするため、６月 21 日（金）及び 24 日（月）に当機構の評価担当者に対して、評価の目的、内容及び方法等についてオンライン形式で研修を行いました。研修会においては、嶌田研究開発部教授による「大学機関別認証評価について」等の説明があり、その後質疑応答が行われました。

■高等専門学校機関別認証評価について

○ 「高等専門学校機関別認証評価に関する説明会」及び「令和７・８年度に実施する高等専門学校機関別認証評価に関する自己評価担当者等に対する研修会」の開催

高等専門学校の自己評価担当者等を対象として、当機構が実施する高等専門学校機関別認証評価の趣旨・目的、実施方法等についての説明会、及び令和７・８年度に評価を受審する予定の高等専門学校の自己評価担当者等を対象とした自己評価書の作成方法等についての研修会を実施しました。

今年度はオンライン形式で、６月１４日（金）、１９日（水）に開催いたしました。

※上記の説明会及び研修会の配付資料については、当機構のウェブサイトに掲載しています。
https://www.niad.ac.jp/evaluation/certification_evaluation/specialized_specialty/koutou_kanren/entry-5391.html

○ 高等専門学校機関別認証評価　評価担当者に対する研修の実施

令和６年度に実施する高等専門学校機関別認証評価をより実効性の高いものとするため、６月２１日（金）、２７日（木）に、当機構の評価担当者に対し、評価の目的、内容及び方法等についてオンライン形式の研修を行いました。研修においては、飛原研究開発部特任教授による「高等専門学校機関別認証評価について」等の説明があり、その後質疑応答が行われました。

■法科大学院認証評価について

○ 「法科大学院認証評価に関する説明会」及び「令和７年度に実施する法科大学院認証評価に関する自己評価担当者等に対する研修会」の開催

令和７年度に当機構の評価を希望する法科大学院の自己評価担当者等を対象に、当機構が実施する法科大学院認証評価の趣旨・目的、実施方法等についての説明会、及び自己評価書の作成方法等についての研修会を、オンライン形式にて6月 17 日（月）14：00～16：00 に実施しました。研修会においては、石井研究開発部客員教授による「自己評価書の作成等について」等の説明があり、その後質疑応答が行われました。

※上記の説明会及び研修会の配布資料については、当機構のウェブサイトに掲載しています。
https://www.niad.ac.jp/evaluation/certification_evaluation/graduate_certification/houka_kanren/entry-5396.html

○ 法科大学院認証評価　評価担当者に対する研修の実施

令和６年度に実施する法科大学院認証評価をより実効性の高いものとするため、事前にオンデマンド形式による研修を行い、6月 24 日（月）には、当機構の評価担当者に対しオンライン形式の研修を行いました。研修においては、石井研究開発部客員教授による「各種調査票の作業内容について」等の説明があり、その後質疑応答が行われました。

主要行事日程

○ Schedule

7月

	行事名	担当課
３１日	国立大学教育研究評価委員会（第 74 回）	国立大学 評価室

8月

日	行事名	担当課
２３日	学位審査会（令和６年度第２回）	学位審査課
２９日	大学ポートレート運営会議（第21回）	評価企画課

9月

日	行事名	担当課
１０日～ １０月４日	令和６年度１０月期学位授与申請（データ入力）受付期間	学位審査課
２０日～ １０月４日	令和６年度１０月期学位授与申請（書類送付）受付期間	学位審査課
２７日	NIC-Japanセミナーシリーズ 「（仮題）ベトナムの教育制度・高等教育資格」	国際課
下旬	国立大学教育研究評価委員会（第75回）	国立大学 評価室

独立行政法人
大学改革支援・学位授与機構
National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education